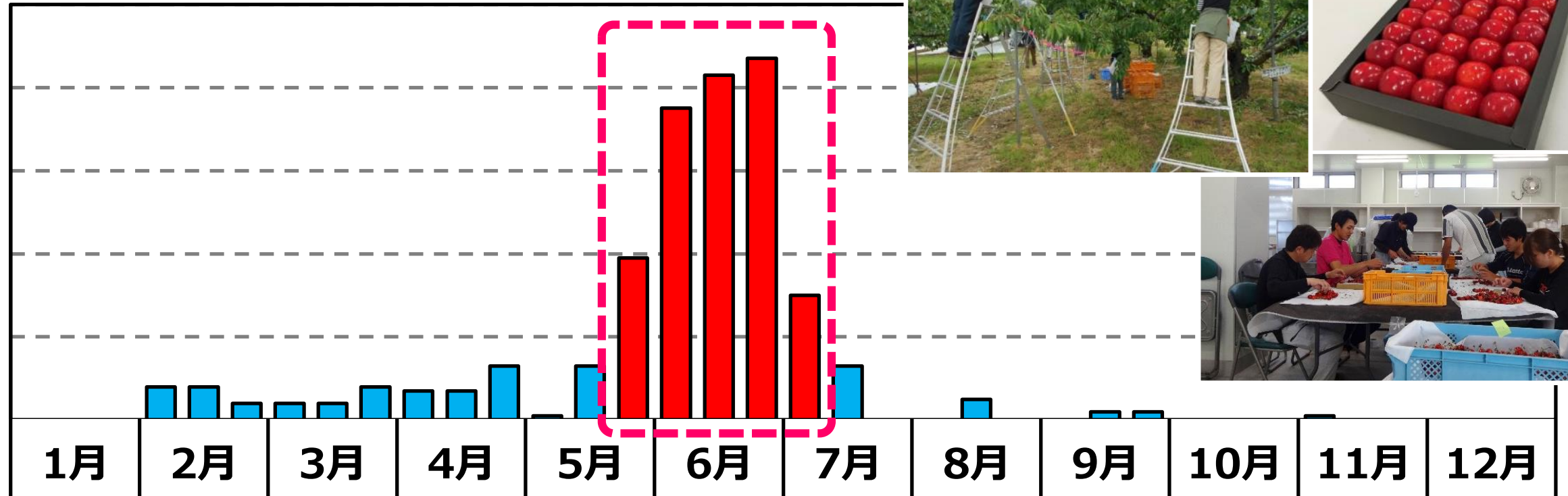


さくらんぼ栽培の特徴①



- ・ 5月下旬～6月に作業が集中
- ・ 雇用の確保が困難



- 収穫期の労力分散
- 働く人が作業しやすい樹形₃

さくらんぼ栽培の特徴②

- ・ 高所作業が多い
- ・ 剪定が複雑
- ・ 成園化まで時間がかかる



- 低樹高栽培
- 誰でも取り組める栽培方法
- 早期からの収入確保

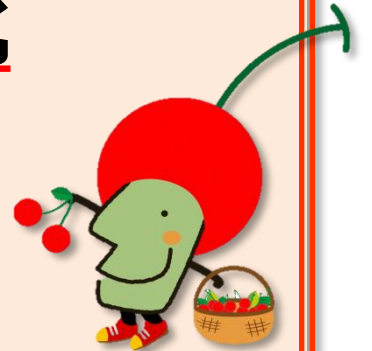


そこで

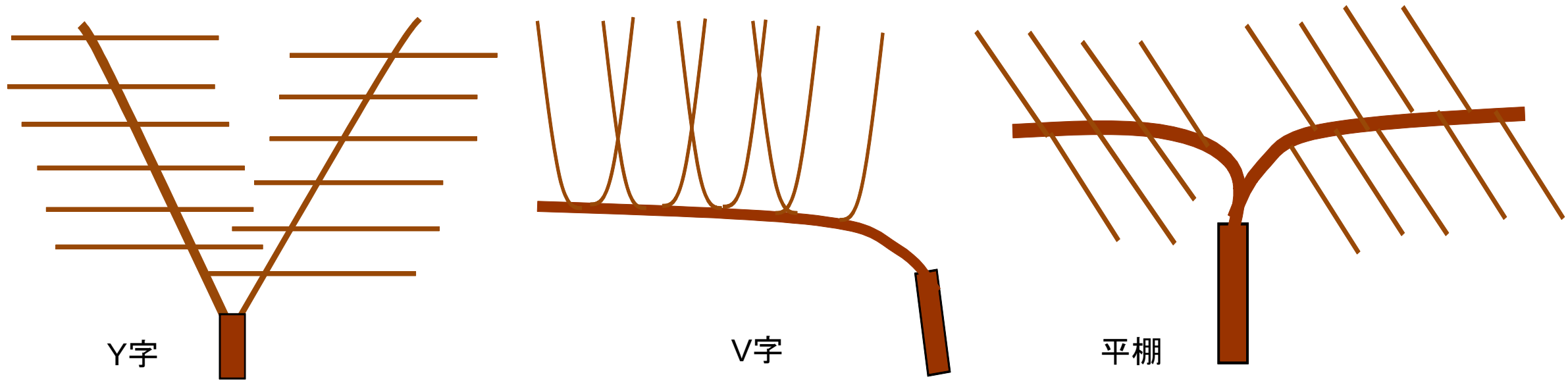
～新樹形の検討～

キーワード

- ・ 省力・軽労化
- ・ 単純化
- ・ 早期成園化



省力樹形（Y字・V字・平棚仕立て）



いずれも結果枝を誘引することで、

- ① 結果部位が直線的・平面的に並び、**作業性が良い**
- ② 花芽着生が促進され、**早期収量性が高い**
- ③ 樹形が分かりやすく、**熟練した剪定技術がいらな**

試験樹の概要

Y字仕立て



- ・ 栽植距離 : 3.5m × 5.0m
- ・ 栽植本数 : **56本／10 a**
- ・ 主枝を地上50cmの高さで分岐させ、Y字型に誘引
- ・ 結果枝を水平に誘引
- ・ 樹高 : 3 m (9段)

V字仕立て



- ・ 栽植距離 : 2.0m × 3.5m
- ・ 栽植本数 : **138本／10 a**
- ・ 主枝を1.2mの高さで水平に誘引
- ・ 結果枝を斜め上方に誘引
- ・ 樹高 : 3 m

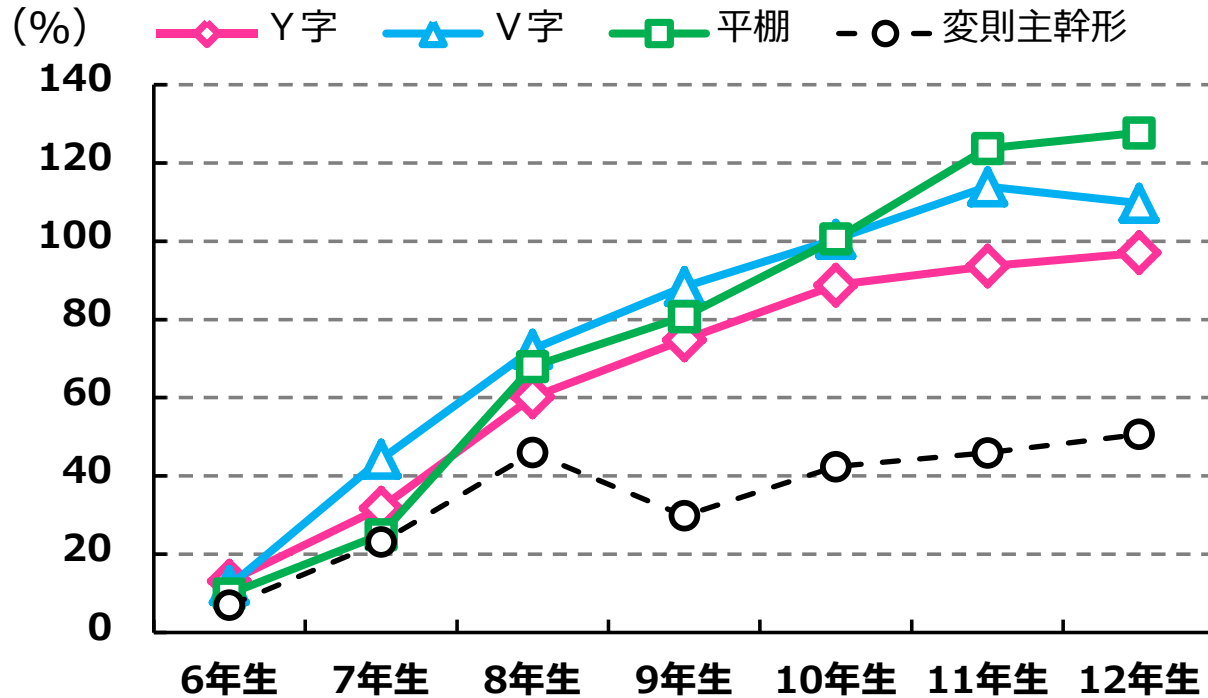
平棚仕立て



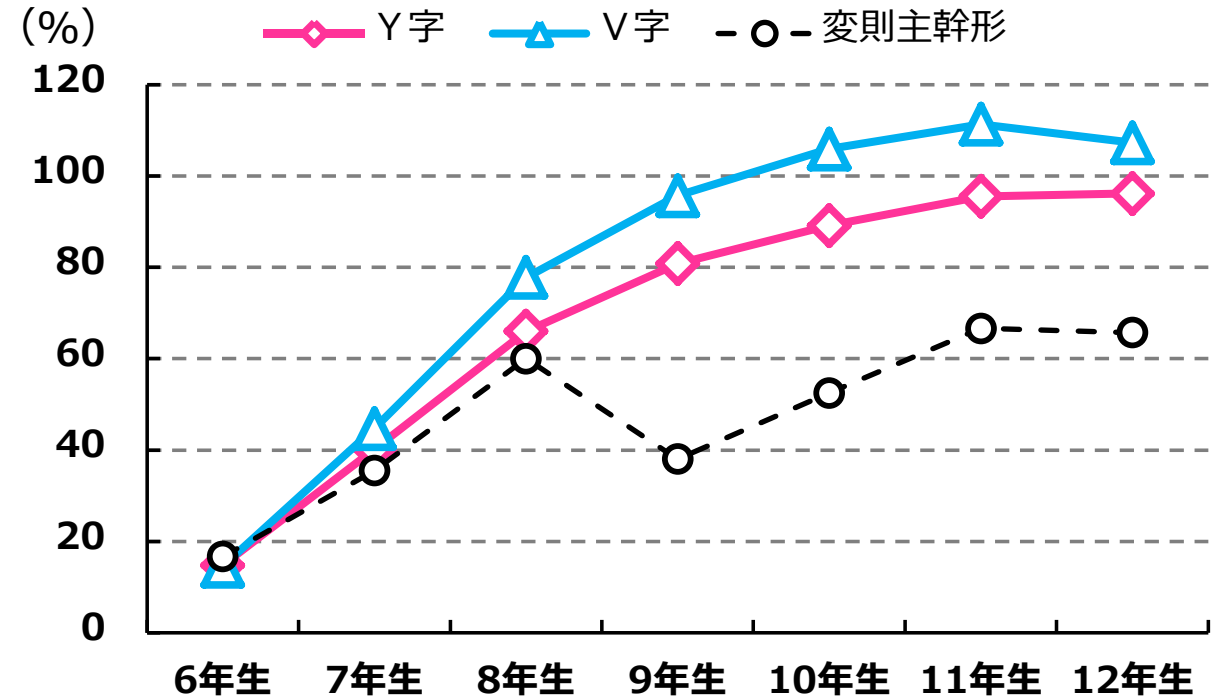
- ・ 栽植距離 : 6.0m × 4.0m
- ・ 栽植本数 : **42本／10 a**
- ・ 主枝を1.8mの高さで水平に誘引
- ・ 結果枝を棚面に水平誘引
- ・ 樹高 : 1.8~2 m

省力樹形の成園化の早晚

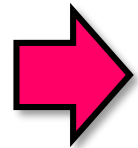
<佐藤錦>



<紅秀峰>



省力樹形



成園化が早い (8~9年)

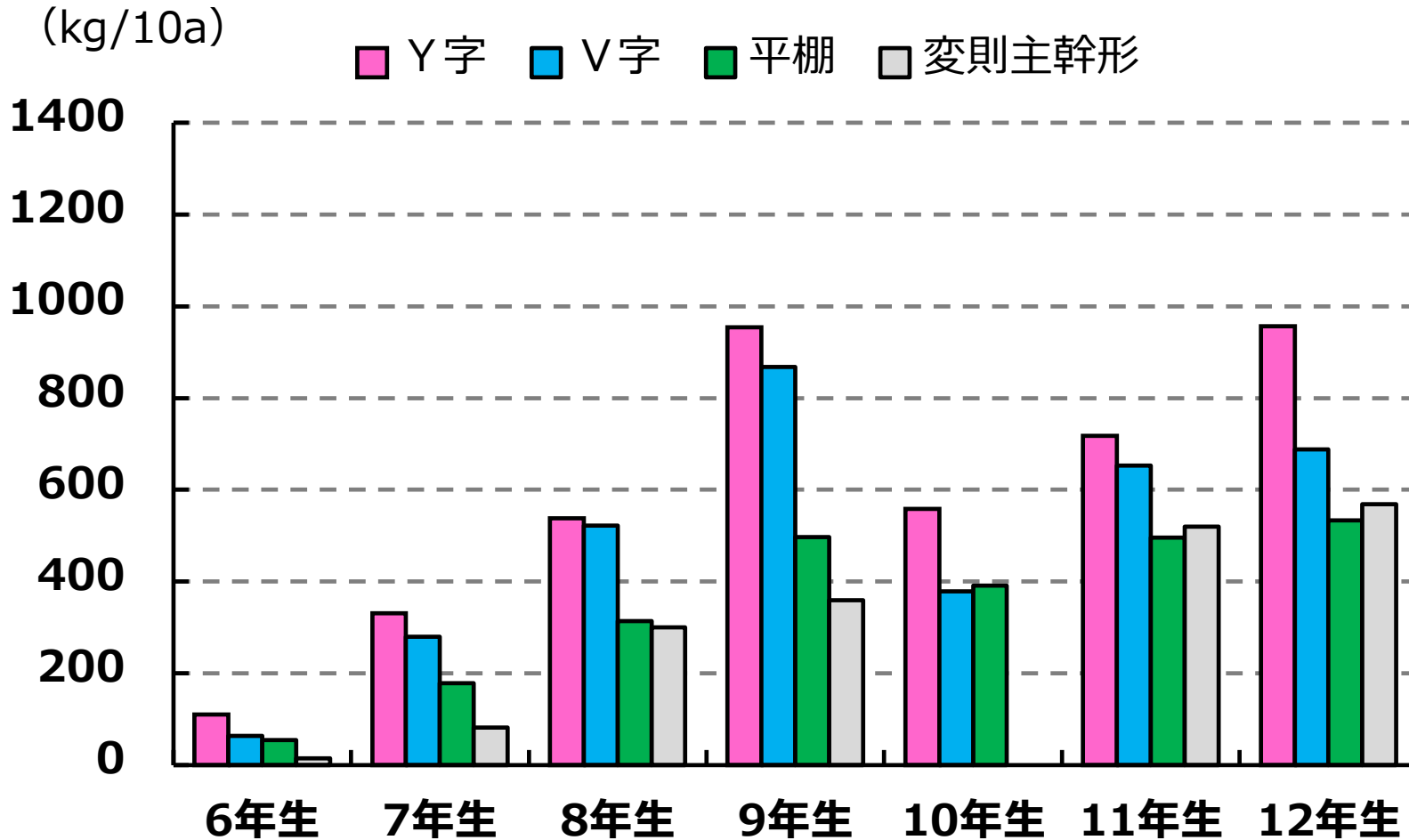
変則主幹形



成園まで12年以上

(成長に合わせて間伐が必要)

省力樹形の収量性 「佐藤錦」



Y字

700~950kg/10a

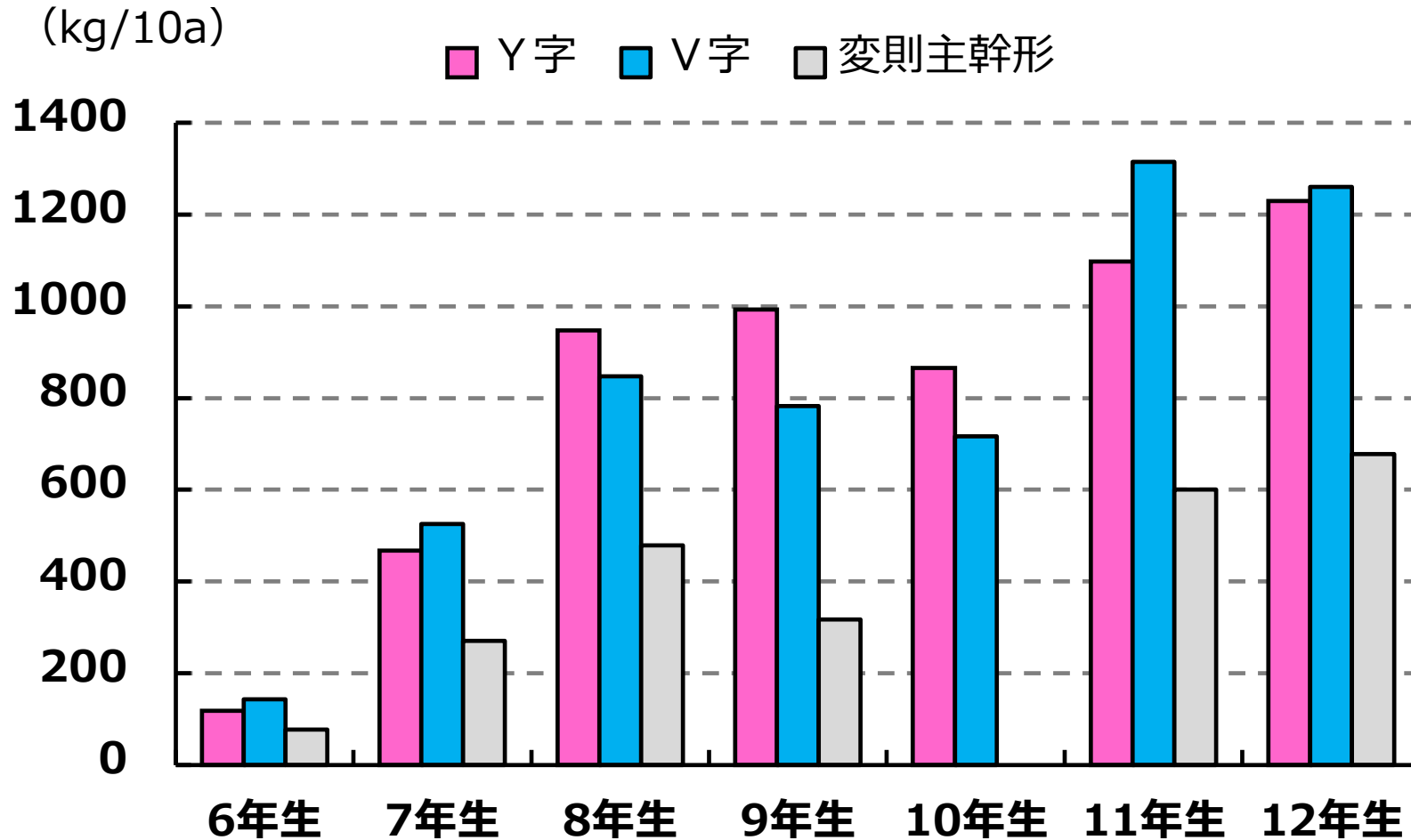
V字

600~800kg/10a

平棚

500~550kg/10a

省力樹形の収量性 「紅秀峰」



Y字

800~

1,200kg/10a

V字

800~

1,300kg/10a